



須田っ子

第15号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・CA・DA

㊦あいさつ・㊦いっしょに・思い出㊦くりの修学旅行

校長

10月8日(木)、9日(金)の2日間、修学旅行に6年生といっしょに行ってきました。会津若松市や猪苗代町などで見学や体験をしてきました。修学旅行前に6年生には、「あいさつをしっかりとしましょう(受け答えもあいさつのうちです)」「グループや全員でいっしょに活動しましょう」「修学旅行後、家の方にたくさん話ができるような思い出づくりをしてきましょう」という話をしました。

この3つのことがしっかりと守られ、大きなけがや事故、病気などなく、元気に2日間過ごすことができました。修学旅行の様子の一部を写真で紹介합니다。

あいさつ

- ・夕食を食べた後、「おいしかったです。お腹いっぱいになりました」とホテルの人に言う姿が見られました。
- ・五色沼散策中に、「どこから来たの」と聞かれて、「新潟県の加茂市です」としっかりと答えていました。



いっしょに 1日目 思い出づくり



いっしょに 2日目 思い出づくり



10月17日は何の日でしょうか？



10月2日（金）の全校集会で子供たちに問いました。

「文化祭」という答えがすぐに返ってきました。「正解です。でも、まだあります。実は、須田小学校の創立記念日（子供たちには誕生日と話しました）です。」

明治5年8月2日に学制が發布されました。しかし、本格的に学校ができ始めたのは明治6年4月からです。須田小学校校歌の1番に、「明治六年にさきがけて」とあるように、須田小学校は全国で学校ができる少し前の明治5年10月17日に、「克己館」という名前で設立されました。そこから数えると、今年で148歳になります。

子供たちには、「須田小学校でこれからも多くの人たちが学べるように、須田小学校が149、150・・・歳となれるように、みんなでできることを考えましょう。」と投げかけました。子供たちは学校に対して、どんなことができると考えるのか、楽しみです。

いいところを見つけてください

全校集会で子供たちに投げかけたもう一つが、「いいところを見付けましょう」です。悪いところはなんとなく気付くけど、いいところは見付けようとしないと見つかりにくいからです。とりあえず、自分のいいところを3つ、クラス全員のいいところを1つは言えるように、この1か月の間、見付ける活動を頑張ってもらいたと思います。

さて、いいところ（長所）を見付けるといっても、自分では何がいいのか分からないという子もいると思います。最初は、保護者や友達などから言われることで、自分のここがいいと思われているのかと気付く子もいることでしょう。ちょうど明日は文化祭です。ステージ発表もあります。ぜひ家の方から子供たちに、「色の使い方が上手だね」「あの発想はいいね」「ダイナミックな作品に仕上がったね」など、よかったことを話してあげてください。ここに載せた例は、具体的でないので、もっと具体的に話していただけると、子供たちのやる気がさらに高まると思います。よろしくお祈りします。